

平成30年度 全国学力・学習状況調査結果に基づく学力向上の取組について

湯河原町教育委員会

〈調査対象〉

町立小学校6年生 町立中学校3年生

〈調査内容〉

教科に関する調査 国語 A 算数・数学 A 国語 B 算数・数学 B 理科

(A問題は主に「知識」に関する問題、B問題は主に「活用」に関する問題、理科はABなし)

質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

学校の指導充実のポイント

学校における指導充実のポイントのいくつかを次のようにまとめました。それぞれの学校ではこれらのポイントを踏まえて、さらに児童・生徒の状況に合わせて指導の充実に取組みます。

- ◆ 補充的、発展的な学習を充実させるなどして、知識・技能を確実に習得し活用できる力を育む。
- ◆ 授業の中で、自分の学習を振り返る活動などを取り入れて、主体的に学ぶ態度を育む。
- ◆ 「話す」「聞く」「読む」「書く」活動を充実させて、思考力・判断力・表現力を育む。

保護者の皆様へお願い

子どもたちには、学んで成長しようとする思いがあるなど良いところがあります。一方で知識や技能を活用することなどに課題があります。

こうしたことを踏まえ、現在の学年の学習に限らず、将来にわたりお子様の学習が充実し、健やかに成長されるよう次のことをお願いします。

- ♥ 日ごろの会話を通して、順序よく筋道立てて話すなど、表現力を伸ばすようにしましょう。自分の思いや考えを表現する機会を作るよう「あなたはどう思う?」「それでどうなった?」などの問いかけをしましょう。
- ♥ 本を読む習慣を大切にするとともに、本の内容について話し合う、料理本を読んでいっしょに料理を作るなど、情報を読み取って考えたり、課題を解決したりする機会を持ちましょう。
- ♥ テストの点数などで誉めたり叱ったりするより、日頃の学習の様子を見守り、「〇〇をよくやっているね。」など、前向きな言葉をかけて「学ぶ意欲」を育みましょう。
- ♥ 学校での補充的な学習、発展的な学習をもとにして、自主的に学習できるよう、家庭学習の計画をお子様と確認しましょう。学校から配られた『家庭学習のてびき』をご活用ください。また、家庭の約束を話し合っ

て決め、「〇〇する時間だね。」と声をかけるなどしましょう。



子どもたちのよさ・強み

調査結果から次の「よさ・強み」を把握しました。

- ★言語に関する知識や算数・数学的な技能があること
- ★実験や観察を好み、よく行っていること
- ★読書をする習慣があること
- ★学んで人として成長しようとする思いがあること

《「教科の関する調査」から》

- ・目的に応じて、筋道を立てて話す。(国小)
- ・文脈上の語句の意味を捉える。(国中)
- ・文脈に即して漢字を正しく読む。(国中)
- ・慣用句の意味を理解する。(国中)
- ・古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉える。(国中)
- ・混み具合の比べ方を理解している。(算小)
- ・ 180° の角の大きさを理解している。(算小)
- ・数直線上に示された負の整数を読み取ることができる。(数中)
- ・豆電球とLEDの点灯の様子と電力の関係を指摘できる。(理中)
- ・地震を科学的に探究する場面で、初期微動の長さや震源からの距離などに関する知識などを活用できる。(理中)



《児童・生徒質問紙から》*約9割以上の肯定的回答(小中共通)

- ・いじめは、どんなことがあってもいけない。
- ・人の役に立つ人間になりたい。
- ・1日に10分以上読書をしている。*約6割であるが、県平均を上回っている
- ・算数の勉強は大切だと思う。数学ができるようになりたい。
- ・家で宿題をしている。
- ・理科の授業で観察や実験をよく行った。
- ・観察や実験を行うことが好きだ。*約8割であるが、県平均を上回っている。

子どもたちの課題

調査結果から次の「課題」を把握しました。

《「教科に関する調査」国語科から》

- ★目的に応じて文章を読むこと
- ★目的や意図に応じて、文を書くこと
- ★意図を捉えて聞き、自分の考えをまとめること

〈国語 A 問題 課題が見られるもの〉

- ・文の中における主語と述語の関係などに注意して、正しく文を書く。(小)
- ・語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。(中)
- ・目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く。(中)

〈国語 B 問題 課題が見られるもの〉

- ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる。(小)
- ・目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く。(小)
- ・目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む。(小)
- ・目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く。(中)

《「教科に関する調査」算数・数学科から》

- ★「数と式」や「関数」などの意味を理解すること
- ★計算などの技能を、目的や条件に応じて活用すること
- ★与えられた条件を解釈したり、情報を的確に捉えたりして、思考・判断すること
- ★思考・判断したことを相手に説明したり、書き表したりすること

〈算数・数学 A 問題 課題が見られるもの〉

- ・小数の除法の意味について理解している。(小)
- ・具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じて変形することができる。(中)
- ・一次関数の意味を理解している。(中)

〈算数・数学 B 問題 課題が見られるもの〉

- ・図形の構成要素や性質をもとに、集まった角の大きさの和が 360° になっていることを記述できる。(小)
- ・棒グラフや帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる。(小)
- ・与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることができる。(中)
- ・事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる。(中)
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。(中)
- ・付加された条件の下で、新たな事柄を見出し、説明することができる。(中)
- ・示された計算の過程を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる。(中)

《「教科に関する調査 理科」から》

- ★知識・技能を目的に応じて活用すること
- ★見通しをもった実験を行い、結果について適切な分析をすること
- ★考察したことを書き表したり、説明したりすること

〈理科問題 課題が見られるもの〉 *AB問題の別なく出題されました。

- ・より妥当な考えを作り出すために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる。(小)
- ・電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、実験できる。(小)
- ・太陽の一日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できる。(小)
- ・実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述できる。(小)
- ・化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子モデルで説明できる。(中)
- ・植物を入れた容器の中の温度が高くなることについて、蒸散以外の原因を指摘できる。(中)

《児童・生徒質問紙から》

- ★学んでいることを、日常生活や社会と関連させて考えること
- ★予習・復習など、家庭において自主的に学習すること

*肯定的な回答より否定的な回答の割合が上回った設問(小中共通)

- ・今、住んでいる地域の行事に参加していますか。
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか。
- ・地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがありますか。
- ・地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。
- ・新聞を読んでいますか。
- ・将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。
- ・授業で自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか。
- ・家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。